

令和6年度第2回村山地域保健医療協議会（村山地域医療構想調整会議）議事概要

【開催日時】 令和6年10月3日（木） 午後6時30分から午後7時15分まで

【開催方法】 オンライン開催（Zoom ミーティング）
事務局会場 村山保健所4-2会議室

【出席者】

出席者名簿のとおり

※委員36名のうち32名出席（うち代理出席12名）

【内容】

1 開会

2 あいさつ（山形市医師会 金谷会長）

3 報告

（1）病床機能調整ワーキングの開催状況

村山保健所長 藤井委員から資料1により説明。

○主な意見・質疑等

- ・病床機能ワーキングでの主な意見への解決策、今後の進め方はどうなるのか。

（藤井委員）事務局で協議している段階。協議の内容としては、ワーキングの時には過去5年間の各病院の救急患者数の状況をトレンドで出したが、それを日中と夜間・休日という形で典型的にデータは出せないか検討中。また、下り搬送を行った実績を調査し、課題等の整理、共有も検討しているところ。

- ・前回の会議でも意見が出されたが、救急の夜間休日のどのような患者がどの病院に流れているのか、データを提示してほしい。

（藤井委員）村山地域における救急搬送での搬送困難事例についてどのようなことができるのか保健所でも検討しているが、全ての救急事例を、どこからどこに行ったかデータ化するのは保健所では難しいという意見があった。問題となるような事案についてケース的に提示する形を考えているところ。

- ・小児救急はほとんどウォークインで、高齢者救急はほとんど救急車。データが分かった上でどうするのかということを中心に考える必要がある。
- ・夜間と休日に受け入れた救急患者を次の病院にお願いできる流れが滞っている。夜間と休日に救急患者を受け入れている病院がうまく回転できるシステムを村山地域として考えることが大事。

4 協議

(1) 病床整備計画について

病床整備計画について協議（協議内容は非公開）

5 その他

特に無し

6 閉会